



## 「よいしょ、よいしょ」もちつき楽しいな

保育園と幼稚園

「よいしょ、よいしょ」—子どもたちが一生懸命にもちつきをしました。

くねっぶ保育園では昨年12月11日、訓子府幼稚園では12月12日にそれぞれもちつきが行われました。(表紙写真は幼稚園)

父母や商工会青年部などが手伝い、まず、大人が手本を見せてもちつきをしました。子どもたちからは「よいしょ、よいしょ」「がんばれー」といった声援が飛んでいました。

このあと子どもたちが、小さな杵(きね)を持って、「べったん、べったん」と、楽しそうにもちつき。ついたもちは、きなこもちや雑煮などにし、子どもたちは、おいしそうに食べていました。



くねっぶ保育園



訓子府幼稚園

## 遊戯や歌など、かわいい演技を披露

くねっぶ保育園のゆうぎ会

くねっぶ保育園のゆうぎ会が、昨年11月30日に町公民館で開かれました。

1歳から3歳までの園児約80人が次々に舞台上に登場、遊戯や歌、劇遊びなどを一生懸命に演じ、笑顔を振りまいていました。

会場には、父母をはじめ、祖父母などが大勢詰めかけ、園児のかわいい動きや歌声に大きな拍手を送っていました。



ウオツチング



## 全国大会出場をめざします

## 訓小リコーダー全道大会へ

第35回北見地方リコーダーコンテストが、昨年11月24日に北見市の芸術文化ホールで開かれ、訓子府小学校スクールバンドが、金賞とともにコンテスト最高賞のグランプリも獲得、1月10日に札幌市で開かれる第28回全道リコーダーコンテストに4年連続で出場します。

12月2日に役場を訪れた部長の森谷歩香さんらは、菊池町長に「全道大会に向けて練習に励み、4年連続の全国大会出場をめざします」と話していました。



ウオツチング



## スノーマーチ PR 活動本格化

## 馬鈴薯耕作組合が全小学生にファイル寄贈



じゃがいもの品種「スノーマーチ」のPR・普及に努めている訓子府町馬鈴薯耕作組合が、昨年12月9日に訓子府小学校と居武士小学校の全児童262人にクリアファイルを寄贈しました。

町内では、病害虫に強い品種として平成20年度から栽培されているスノーマーチ。組合は、販路拡大など普及活動を活発に行っています。今回、町の地域活性化チャレンジ事業の補助を受け、自作のかわいらしいマスコットの写真を使ったクリアファイルを500枚作成し、全国に向けて各種PR活動に一生懸命です。

150人参加  
歓声が響いた  
老人クラブ輪投げ大会  
老人クラブ連合会(大坪勝廣会長)主催の輪投げ大会が、昨年11月15日にスポーツセンターで開かれました。高齢者の交流などを目的に毎年開かれている大会で、約150人のお年寄りが参加しました。4m先の的をめがけて、一人ずつ10本の輪を投げて得点を競う競技で、参加者の表情は真剣で、高得点が出ると、会場に拍手が響くなど盛り上がりがありました。

